

表2 平成22年9月26日現在のHIV感染者及びエイズ患者の国籍別、性別、感染経路別報告数の累計

診断区分	感染経路	日本国籍			外国国籍			合計		
		男	女	計	男	女	計	男	女	計
HIV感染者	合計	9,148	733	9,881	1,102	1,337	2,439	10,250	2,070	12,320
	異性間の性的接触	2,066	592	2,658	345	781	1,126	2,411	1,373	3,784
	同性間の性的接触 ^{*1}	6,077	3	6,080	359	1	360	6,436	4	6,440
	静注薬物使用	28	2	30	24	3	27	52	5	57
	母子感染	13	9	22	4	8	12	17	17	34
	その他 ^{*2}	195	35	230	43	22	65	238	57	295
	不明	769	92	861	327	522	849	1,096	614	1,710
エイズ患者	合計 ^{*3}	4,309	288	4,597	724	343	1,067	5,033	631	5,664
	異性間の性的接触	1,589	191	1,780	253	190	443	1,842	381	2,223
	同性間の性的接触 ^{*1}	1,754	2	1,756	112	2	114	1,866	4	1,870
	静注薬物使用	20	3	23	21	1	22	41	4	45
	母子感染	9	3	12	1	4	5	10	7	17
	その他 ^{*2}	125	19	144	23	12	35	148	31	179
	不明	812	70	882	314	134	448	1,126	204	1,330
HIV感染者+エイズ患者 合計		13,457	1,021	14,478	1,826	1,680	3,506	15,283	2,701	17,984
凝固因子製剤による感染者 ^{*4}		1,421	18	1,439	—	—	—	1,421	18	1,439

* 1 両性間性的接触を含む。

* 2 輸血などに伴う感染例や推定される感染経路が複数ある例を含む。

* 3 平成11年3月31日までの病状変化によるエイズ患者報告数154件を含む。

* 4 「血液凝固異常症全国調査」による2009年5月31日現在の凝固因子製剤による感染者数

※死亡者報告数

感染症法施行後の任意報告数(平成11年4月1日～平成22年6月30日)	287 名
エイズ予防法 ^{*5} に基づく法定報告数(平成元年2月17日～平成11年3月31日)	596 名
凝固因子製剤による感染者の累積死亡者数 ^{*6}	648 名

* 5 エイズ予防法第5条に基づき、血液凝固因子製剤による感染者を除く。

* 6 「血液凝固異常症全国調査」による2009年5月31日現在の報告数